



プレゼンター

ラスポーン・サイバンディット博士

ラオス商工会議所（LNCCI）副会頭

雇用活動・産業関係委員会委員長

2024年12月09日～12日

海外産業人材育成協会（AOTS）



組織における主な職務

- ラオス商工会議所（LNCCI）の副会頭として、労使関係（IR）、人材管理（HRM）、人材育成（HRD）に関する幅広い活動を主な職務としている。
- 企業組織の戦略的達成目標に沿った、調和のとれた生産的な職場環境の醸成に、極めて重要な役割を果たす。（2021–2025）
- LNCCIにおける雇用活動局の局長、および三者委員会の代表を務め、他の関連組織やパートナーシップとの調整を図る。
- 労使関係について話し合う三者会談の共同議長を務める。



課題または問題提起

- **スキルギャップ**：ラオスの労働者の技能とラオス経済のニーズとの間には、大きな隔たりがある。これには以下のようないくつかの要因がある。
 - ✓ **ラオス経済の急成長**：ラオス経済は近年急速に成長しているが、教育訓練制度は熟練労働者の需要に追いついていない。
 - ✓ **職業訓練の不足**：ラオスでは職業訓練のレベルが比較的低いため、多くの労働者が、企業が必要とする特定のスキルを有していない。
 - ✓ **人材育成への投資不足**：ラオスの企業は人材育成に十分な投資をしていないことが多く、従業員は必要なスキルを身につける機会がない。



課題または問題提起

- **低い生産性**：ラオスの労働者の生産性は、この地域の他の国の労働者よりも一般的に低い。これには以下のようないくつかの要因がある。
 - **スキルの欠如**：前述のスキルギャップが生産性低下の主な要因である。
 - **モチベーションの欠如**：ラオスの労働者の多くは、自分の仕事と生活水準との間に明確な関連性が見いだせないため、懸命に働く意欲がない。
 - **管理能力の欠如**：ラオスのマネジャーは、従業員のやる気を引き出し、彼らを成長させるのに必要なスキルを持ち合わせていないことが多い。
- **離職率の高さ**：ラオス企業は従業員の離職率が高い。これには以下のようないくつかの要因がある。
 - **賃金の低さ**：ラオスの賃金は一般的に低いため、労働者は他国の高賃金の仕事に惹かれやすい。
 - **劣悪な労働条件**：ラオスの労働条件は劣悪な場合が多く、従業員の不満や離職につながっている。
 - **キャリア開発の機会の欠如**：ラオス企業はキャリア開発の機会を提供しないことが多く、それが従業員の不満や離職につながっている。



目標と期待

・ 目標

- ・ ラオスにおける労使関係と人材管理の現状を概観する。
- ・ 労使関係と人材管理に関する事前研修レポートの調査結果を共有する。
- ・ 労使関係改善のための課題と機会について話し合う。
- ・ LNCCIを、労使関係、人材管理、ビジネスサービスの分野での指導的な立場の組織として宣伝する。



期待

- ・ 労使関係や人材管理の最新動向と発展について理解を深める。
- ・ 労使関係や人材管理の改善について諸外国の経験から学ぶ。
- ・ 労使関係や人材管理の分野で他の専門家とのネットワークを構築する。
- ・ ラオスの労使関係・人材管理を改善するための新しいアイデアや戦略を生み出す。
- ・ ラオスにおけるより生産的で調和のとれた労使関係を取り巻く環境の発展に貢献する。

ご清聴ありがとうございました



ラオス商工会議所 (LNCCI)

ラオス人民民主共和国

首都ヴィエンチャン

サイセッタ郡バン・ポンパナオ
カイゾーン・ポムウィハーン通り

携帯電話 +856-20-55521555

Eメール : Xaybandith.r@lncci.la

<http://www.LNCCI.la>